

2014年12月期 第1四半期決算短信〔個人基準〕(非連結)

2014年4月13日

商号 アウター・ガイ事務所 URL <http://www.outerguy.com/>
 代表者 アウター・ガイ 問合せ先 md@outerguy.com

(円未満四捨五入)

1. 当第1四半期の業績

(1) 経営成績

(%表示は、対前同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	円	%	円	%	円	%	円	%
当第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
前第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	円	円	%
当第1四半期	9,411,665	8,469,972	90.0
前第1四半期	10,184,725	9,064,571	89.0

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	円	円	円	円
当第1四半期	—	—	—	350,738
前第1四半期	—	—	—	375,712

2. 当期の業績予想

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	円	%	円	%	円	%	円	%
第2四半期(累計)	150,000	△93.3	△1,350,000	—	△1,195,000	—	△1,275,000	—
通期	1,800,000	12.8	△1,200,000	—	△890,000	—	△933,000	—

3. その他

(1) 重要な会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無
 ② ①以外の変更 有・無

(2) 財務諸表の作成

- ① 貸借対照表 有・無
 ② 損益計算書 有・無
 ③ キャッシュ・フロー計算書 有・無

(3) 公認会計士又は監査法人による監査

(4) 決算補足説明資料の作成

有・無

(5) 当期の業績予想の修正

有・無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、アウター・ガイ事務所が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績(3) 当期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 当期の見通し	2
2. 財務諸表	3
(1) 貸借対照表	3
(2) 損益計算書	4
(3) キャッシュ・フロー計算書	4
(4) 重要な会計方針	4
(5) 財務諸表に関する注記事項	4
3. その他	6

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当第1四半期の概況

我が国では、2014年4月からの消費税率引き上げを控え、家計の消費の前倒し傾向が顕著となり、景況感が大幅に上向きました。一方、その反動もまた顕著となる見通しであり、市場は、昨年より続く円安・株高傾向を調整した後、ほぼ横ばいで推移しました。世界では、ウクライナの政情不安を端緒として、ロシアがクリミア半島を併合したことが国際問題化しているものの、経済への影響は限定的となっています。

一方、アウター・ガイ事務所では、労働事業において労務の不能が続いておりますが、2014年7月を目途に再開すべく、全力を傾けてまいります。また、消費事業において教育費の支出、およびPCの更新を行いました。一方、これらの原資として主に有価証券を現金化したことに伴い、有価証券が減少した結果、自己資本は前期末に比べ1,181千円減少しました。

②セグメント別業績

開示すべき事項はありません。

(2) 財政状態に関する分析

①財政状態の状況

総資産は9,412千円となりました。現金及び預金や有価証券が減少したため、流動資産は前期末に比べ1,420千円減少しました。また、貸付金の増加、および有形固定資産の減価償却に伴い、固定資産は前期末に比べ228千円増加しました。

総負債は942千円となりました。未払金の増加に伴い、流動負債は前期末に比べ53千円増加しました。また、借入金の返済に伴い、固定負債は前期末に比べ64千円減少しました。なお、有利子負債は762千円となりました。

純資産は8,470千円となり、自己資本比率は90.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

開示すべき事項はありません。

(3) 当期の見通し

当期の業績予想は、最近の決算短信で公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前第1四半期末 2013年 3月31日	当第1四半期末 2014年 3月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	375,712	350,738
有価証券	7,837,964	7,091,375
未収金	8,420	4,820
流動資産合計	8,222,096	7,446,933
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	529,386	450,213
車両及び運搬具	539,833	329,869
器具備品	83,900	75,140
有形固定資産合計	1,153,119	855,222
投資その他の資産		
長期貸付金	800,000	1,100,000
長期前払費用	9,510	9,510
投資その他の資産合計	809,510	1,109,510
固定資産合計	1,962,629	1,964,732
資産合計	10,184,725	9,411,665
負債の部		
流動負債		
短期借入金	254,357	254,052
未払金	103,639	179,535
流動負債合計	357,996	433,587
固定負債		
長期借入金	762,158	508,106
固定負債合計	762,158	508,106
負債合計	1,120,154	941,693
純資産の部		
自己資本	9,064,571	8,469,972
純資産合計	9,064,571	8,469,972
負債・純資産合計	10,184,725	9,411,665

(2) 損益計算書

該当事項はありません。

(3) キャッシュ・フロー計算書

該当事項はありません。

(4) 重要な会計方針

最近の決算短信から重要な変更がないため開示を省略しております。

(5) 財務諸表に関する注記事項

①貸借対照表

(単位：円)

項目	前第1四半期末	当第1四半期末
有価証券の内訳		
債券		
第43回個人向け利付国債(変動・10年)	—	997,743
MMF等		
MHAMのMMF	300,004	—
株式		
アマナHD	63,000	82,200
キューピー	134,200	142,100
ビックカメラ	43,950	62,200
リスクモンスター	50,000	—
ソフト99	62,700	71,100
大塚HD	330,000	308,700
オリコン	33,800	—
エステー	—	99,900
JX	52,100	49,700
ヤマハ	93,400	132,900
イオン	121,500	116,300
三菱UFJ	55,800	56,700
ARM	360,000	—
GMO	88,700	102,900
昭文社	—	69,200
CSP	84,300	105,300
札幌	139,700	—
投資信託		
eMAXIS 国内債券インデックス	51,101	—
eMAXIS 国内リートインデックス	223,898	180,106
eMAXIS 先進国株式インデックス	345,254	—
eMAXIS 先進国リートインデックス	191,091	179,006
eMAXIS 新興国株式インデックス	563,335	—
SMT 新興国債券インデックス・オープン	184,235	188,159
SMT 新興国株式インデックス・オープン	328,111	362,299
日本株式インデックスe	436,260	421,299
日本債券インデックスe	1,380,675	424,211

外国株式インデックス e	1,580,770	1,819,461
外国債券インデックス e	550,080	539,517
有形固定資産の減価償却累計額	1,290,956	1,833,185
有利子負債残高	1,016,515	762,158

②損益計算書

該当事項はありません。

③キャッシュ・フロー計算書

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。